

舞鶴引揚記念館 ユネスコ世界記憶遺産登録5周年特別企画展  
『世界の記憶』開催のお知らせ

平成27年10月10日に舞鶴市所蔵の引き揚げ関連資料「舞鶴への生還 1945～1956 シベリア抑留者等日本人の本国への記録」が世界記憶遺産登録され、本年5周年の節目を迎えたのを契機に、登録の意義や資料の世界的な重要性をさらに発信していく機会として、国内の世界記憶遺産保管施設の協力をいただき、「ユネスコ世界記憶遺産登録5周年特別企画展『世界の記憶』」を開催いたしますのでお知らせいたします。

本展を通じ、改めて登録の意義や今後の方向性を考えるきっかけになればと考えておりますので、広報にご協力をお願いいたします

1. 展示概要

ユネスコ世界記憶遺産に2011年に国内で初の登録となった日本の産業革命を支えた筑豊炭坑の記録を個人の視線で記録した山本作兵衛炭鉱記録画・記録文書をはじめ、17世紀前後に伊達政宗がローマにまで派遣した慶長遣欧使節団の記録である「慶長遣欧使節関係資料」、平安時代の政権の中枢にいた人物が残した現存する世界最古の日記「御堂関白記」、そして「舞鶴への生還」と共に登録された「東寺百合文書」。今回はそれ以降の2017年に登録された「朝鮮通信使に関する記録」や「上野三碑」など、国内登録遺産の資料を写真や複製品を用いて紹介するとともに、舞鶴引揚記念館の登録を目指した活動や現在までの歩みも紹介し、世界記憶遺産に対する理解・関心を高めていきます。

2. 展示期間

開催日時：令和2年9月26日（土）～12月20日（日）9:00～17:00（入館は16:30まで）  
休館日：10月15日（木）、11月19日（木）、12月17日（木）

3. 展示場所

会場：舞鶴引揚記念館 企画絵画展示室（京都府舞鶴市字平 1584 引揚記念公園内）  
入館料：一般…個人400円、団体300円／学生…個人150円、団体100円

【お問い合わせ先】

舞鶴引揚記念館：☎0773-68-0836、FAX0773-68-0370  
E-Mail：hikiage@city.maizuru.lg.jp



4. 展示資料点数 計31点

○登録資料関連 21点

山本作兵衛炭鉱記録画・記録文書 炭坑複製絵画	8点
慶長遣欧使節関係資料 「支倉常長肖像画」「パウロ3世肖像画」などパネル写真	3点
御堂関白記 「寛弘六年十一月」パネル写真	1点
東寺百合文書 「織田信長書状」ほか複製品	2点
朝鮮通信使に関する記録 パネル写真	2点
上野三碑 「上山碑」「多胡碑」「金井沢碑」パネル写真	3点
舞鶴への生還 「スケッチブック」、「ハバロフスク第2収容所での集合写真」	2点

○舞鶴引揚記念館の世界記憶遺産登録を目指してから現在までのパネル写真 10点

5. 主な展示資料



山本作兵衛炭鉱記録画・記録文書

「乗廻し棹取(ヤマー番のオメカシ男)」(複製品)

田川市石炭・歴史博物館所蔵(福岡県)

国内初の世界記憶遺産登録資料。明治時代の日本の近代化を燃料の面から支えた筑豊炭鉱の様子を労働者自らが記した資料です。上の図は石炭を入れた炭車を操作する運搬夫です。

慶長遣欧使節関係資料

「支倉常長肖像画」(パネル)

仙台市博物館所蔵(宮城県)

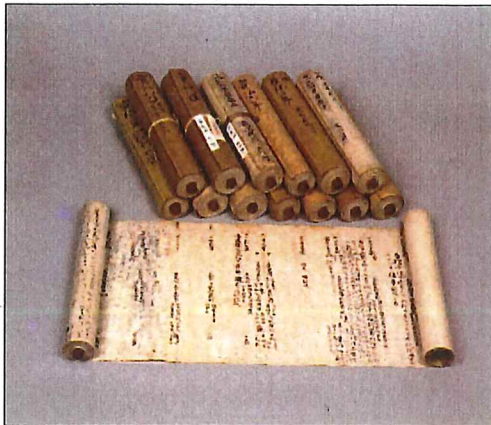
ロザリオを持つ支倉常長が、十字架上のキリストに祈りをささげる姿の画像です。日本に残る絵画の中で、実在の日本人を描いた油絵としては最古の作品といえます。

【お問い合わせ先】

舞鶴引揚記念館：☎0773-68-0836、FAX0773-68-0370

E-Mail：hikiage@city.maizuru.lg.jp



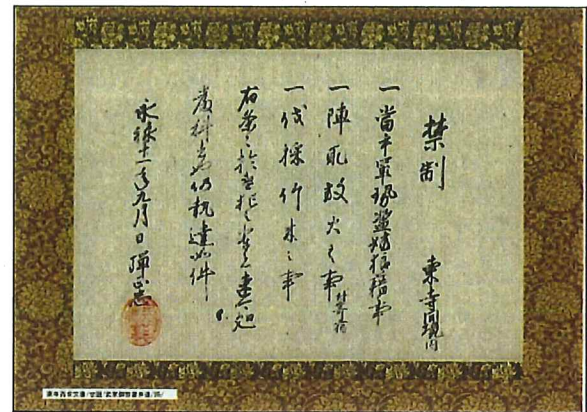


御堂関白記

「寛弘六年十一月」(パネル)

陽明文庫所蔵(京都府)

藤原道長が記した日々の出来事を記した記録。寛弘6年11月25日に娘の彰子が出産する場面です。

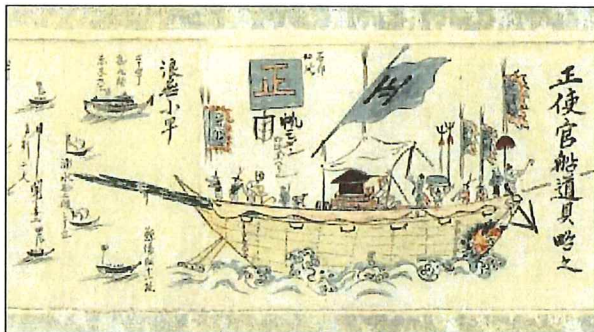


東寺百合文書

「織田信長禁制」(複製品)

府立総合資料館所蔵

織田信長が京都へ入った時に、信長の部下が東寺へ乱暴を働かないよう命じた文書です。



朝鮮通信使

「朝鮮人来朝覚備前御馳走船行烈図」(パネル)

呉市 蘭島文化振興財団 松濤園所蔵

朝鮮通信使が、瀬戸内海を航行する様子を画いたものです。岡山藩が大小数百艘の海上警護の船を出している様子を描いています。



上野三碑

「上山碑」(パネル)

高崎市教育委員会 (群馬県)

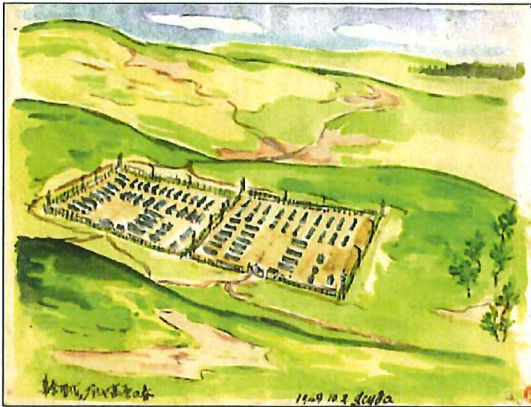
群馬県高崎市にある飛鳥・奈良時代に建てられた石碑です。山上碑 (681年) は、日本語の語順で漢字を並べた最古級の歴史資料です。

【お問い合わせ先】

舞鶴引揚記念館：☎0773-68-0836、FAX0773-68-0370

E-Mail：hikiage@city.maizuru.lg.jp





舞鶴への生還

「スケッチブック」(現物)

舞鶴引揚記念館所蔵(京都府)

ソ連側から指示のあったクーデターの様子を描くように指示があり、提供されたスケッチブックと絵の具や筆を譲り受け抑留中に描いたスケッチ。抑留時に描かれたものとして非常に貴重です。

舞鶴への生還

「ハバロフスク第2収容所での集合写真」(現物)

舞鶴引揚記念館所蔵

北田利氏が昭和31年にハバロフスク第二分所にて撮影されたとみられる写真です。写真に写っているのは、ハバロフスク第二分所にて作業に従事していた日本人、朝鮮人、モンゴル人が写っています。

【お問い合わせ先】

舞鶴引揚記念館：☎0773-68-0836、FAX0773-68-0370  
E-Mail：hikiage@city.maizuru.lg.jp

